

## Guidance Software 社公認フォレンジックトレーニング契約を締結

### 日本初 EnCase® Forensic 8 を使った公認トレーニング

株式会社フォーカスシステムズ(東京都品川区、代表取締役社長:森啓一)は、この度大手サイバーフォレンジック企業の米国ガイダンスソフトウェア社(Guidance Software Inc. 米国カリフォルニア州パサディナ、CEO: Patrick Dennis)と、日本における公認トレーニングパートナー契約を締結致しました。来年1月より、日本で初となる「EnCase® Forensic 8」を使った公認トレーニングを開催致します。

近年、サイバーセキュリティ対策の一環として組織内 CSIRT を立ち上げる企業が急増するなど、デジタルフォレンジックの必要性は、官公庁や法執行機関だけに留まらず民間企業にも広がってきました。公認トレーニングを通じて、フォレンジック調査の経験をお持ちでないお客様も「EnCase® Forensic 8」を用いたフォレンジック調査に必要なノウハウを身に付けて頂くことが出来ます。公認トレーニングをご提供することで、同製品を安心して導入頂けるサポート体制を更に拡充し、「EnCase® Forensic 8」の新規販売に繋がっていきます。

来年1月より、以下のトレーニングを順次、開講して参ります。

#### 1. DF120 - Foundations in Digital Forensics with EnCase® Forensic (旧 CF I)

<内容>

デジタルデータの適切な取扱いから取得、調査解析など、フォレンジックの基礎知識や EnCase® Forensic の操作方法を習得出来る初級ハンズオントレーニングです。

<初回開催時期>

2017年1月17日～20日

#### 2. DF210 - Building an Investigation with EnCase® Forensic (旧 CF II)

<内容>

DF120を受講された方や、EnCase® Forensic の基本的な操作が出来る方を対象としたハンズオントレーニングです。DF120レベルのスキルを持つ受講者を対象に、より高度な調査を実施するための知識やノウハウを習得します。

<初回開催時期>

2017年度開催予定

トレーニングの詳細は、後日弊社ホームページで公開致します。

#### 「EnCase® Forensic」について

データ取得から調査、報告までの一通りの機能を全て有する代表的なフォレンジックソフトウェアです。最新バージョンの「EnCase® Forensic 8」では、解析ワークフロー機能やトライアージレポート機能、ビューの再読込機能、Project VIC(児童ポルノ画像のハッシュセット)との連携機能を搭載するなど、顧客からのニーズを形にし、調査の更なる効率化を実現しました。

#### ガイダンスソフトウェア社について

ガイダンスソフトウェア社は、世界中で最も広く利用されているフォレンジックソフトウェア「EnCase® Forensic」のメーカーです。また、フォレンジック調査に必須であるデュプリケーターや書込み防止装置、ネットワーク対応のフォレンジックソフトウェアなども取り揃えています。サイバーセキュリティ対策ソリューションを総合的に提供できる製品と技術力を兼ね備えたフォレンジック業界の最大手企業です。

#### フォーカスシステムズについて

フォーカスシステムズは、2004年からフォレンジック事業に参入しており、官公庁や法執行機関はもちろん、多くの民間企業に実績を持っております。当社の製品およびプロフェッショナルサービスは、従来のデジタルフォレンジックからサイバーセキュリティまでカバーしており、これまで培ってきたノウハウを活かしたリスクマネジメントコンサルティングをお客様にご提供しております。

#### ●本件に関するお問い合わせ先

株式会社フォーカスシステムズ

サイバーフォレンジックセンター

TEL :03-5421-7360

E-MAIL : [forensic@focus-s.com](mailto:forensic@focus-s.com)

以上